

科目名	経営学	英語科目名	business administration
開講年度・学期	平成 21 年度・前期 開講	対象学科・専攻・学年	専攻科2年
授業形態	講義	必修 or 選択	必修
単位数	2単位	単位種類	学修単位(15+30)h
担当教員	坪井 晋也	居室(もしくは所属)	
電話		E-mail	
授業の達成目標			
次の目的で授業を行う。 経営学とは、「企業とはなにか」「企業はどのようなメカニズムにもとづいて行動、変化しているのか」「どうすれば企業を成功させることができるのか」といった問題について考える学問である。この講義では、こうした問題を考えていくうえで必要となる、基本的な概念や分析方法について学び、理解することを目的とする。			
達成目標:			
1. 「企業とはなにか」の説明ができる。			
2. 「企業はどのようなメカニズムにもとづいて行動、変化しているのか」の説明ができる。			
3. 「どうすれば企業を成功させることができるのか」の説明ができる			
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法			
試験での評点(下記 1.2 の割合)が 60%以上で達成とする。			
評価方法			
期末試験は 90 分で行い、直筆ノート、筆記用具以外の持ち込みは禁止とする。下記の割合で評価する。			
1. 期末試験(80%)			
2. レポート(20%)			
授業内容	授業内容に対する自学自習項目	自学自習時間	
1. 経営学とは	社会科学における経営学の位置づけ	4	
2. 企業論	企業形態 コーポレート・ガバナンス	4	
3. 経営管理	伝統的管理論 行動科学的モチベーション	4	
4. 経営組織	経営組織の基本構造・形態	4	
5. 個人と組織、集団の機能と組織	個人と組織、集団の機能と組織	4	
6. 組織デザイン	組織構造と組織デザイン	4	
7. 組織文化	経営理念と組織の価値観	4	
(前期中間試験)			
8. リーダーシップ	リーダーシップの機能とリーダーシップ	4	
9. 経営戦略	経営戦略論	4	
10. 競争戦略	競争市場の規定要因	4	
11. 他戦略論	ビジネス・プロセス・リエンジニアリング	4	
12. 日本の経営	日本の経営スタイル	4	
13. マーケティング	4P's	4	
14. マーケティング戦略	マーケティング・ミックス	4	
15. まとめ		4	
(前期期末試験)		自宅学習時間合計	
		60	
キーワード	組織 個人 経営戦略		
教科書	使用しない。適時プリントを配布。		
参考書	1. 伊丹敬之・加護野忠男(1993)『ゼミナール経営学入門』日本経済新聞社 2. 桑田耕太郎・田尾雅夫(1998)『組織論』有斐閣		
小山高専の教育方針①～⑥との対応	①		
技術者教育プログラムの学習・教育目標			
(B-3) (C-1)			
JABEE 基準1の(1)との関係	(b)(d)(e)		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目			
現学年の関連科目			
次年度以降の関連科目			
連絡事項			
シラバス作成年月日	平成 21 年 3 月 29 日		